

大腸癌全国登録委員会議事録

日時：2014年1月23(木) 11:00-12:00 (第80回大腸癌研究会)

場所：都市センターホテル 603 会議室

出席者：浅野道雄、加藤知行、小平進、固武健二郎、高橋慶一 小澤平太 (記録)

1. 前回委員会 (2013年7月) の議事録が承認された。

2. 報告事項

① 登録作業の進捗状況

2005年治療例の調査報告書(第31号)を2013年10月に刊行した。

2006年治療例の登録を実施中である。2014年3月に登録受付を締め切る予定。

② 登録情報利用申請：情報利用申請が2件の承認(下記)、1件が却下された

- i. 順天堂大学下部消化管外科 杉本起一 Stage III 結腸癌の予後因子に関する検討
- ii. 栃木県立がんセンター外科 固武健二郎 結腸癌のリンパ節郭清度に関する検討

③ NCDにおけるがん登録の進捗状況

本委員会で承認された登録項目をNCDシステムに実装するための作業が進捗中である。完成時期は未定であるが、試験運用期間も必要であり、運用開始は2015年1月以降になると考えている。

3. 討議事項

① 登録情報利用申請の適格条件変更の件

登録情報利用者の適格条件として、新たに登録実績を加えることが審議され、全国大腸癌登録調査の情報利用要領の当該事項を改訂することを全会一致で承認した。

② NCDにおけるがん登録と本登録の位置づけについて

前回の委員会で指摘されたNCDにおけるがん登録の複数の問題点への対策として、現行の全国登録とNCDのがん登録を並行して実施することを提案する。登録事務局は規約第8版に準じた新しい登録テンプレートを試作して次回委員会に諮ることとした。

③ 2007治療の登録開始時期については次回の委員会で審議することとした。

文責：小澤平太 (栃木県立がんセンター)